

フィリピン共和国
治水・砂防技術力強化プロジェクト
ステージ 実施協議調査団報告書
(附・第2次短期調査団報告書)

平成12年1月
(2000年1月)

国際協力事業団
社会開発協力部

序 文

フィリピン共和国では洪水、土石流、地滑りなど、水に起因する自然災害が極めて多い。このためフィリピン政府は、これら災害への対処能力を向上させる目的で、我が国にプロジェクト方式技術協力「フィリピン治水・砂防技術センタープロジェクト」の実施を要請してきた。

これを受けて国際協力事業団は1997年以降、基礎、事前両調査で要請の背景、技術協力の妥当性を確認するとともに、協力内容等について、フィリピン側とほぼ合意した。しかしながら、アジアの金融危機などによりフィリピン側の施設整備が大幅に遅れたことから、1999年(平成11年)3月の第1次短期調査で、施設整備を前提としない協力を先行実施することに合意し、さらに同年10月の第2次短期調査で、プロジェクト名称を「フィリピン共和国治水・砂防技術力強化プロジェクトステージ」とするなど具体的な協力内容の協議を行って、協力開始の準備を整えた。

これらを踏まえて当事業団は、1999年(平成11年)11月25日から12月4日まで、建設省大臣官房付 藤山秀章氏を団長とする実施協議調査団を現地に派遣して、討議議事録(R/D)等の署名を取り交わし、2000年1月10日からプロジェクトを開始することになった。

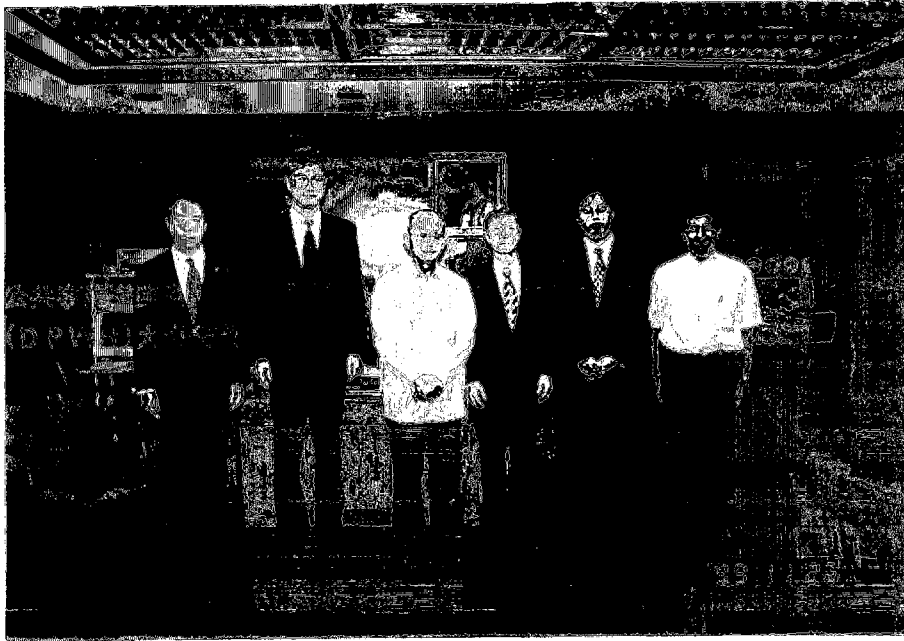
本報告書は同調査団の調査・協議結果を取りまとめたもので、今後のプロジェクト展開に広く活用されることを願うものである。

ここに、調査団の各位をはじめ、調査にご協力頂いた外務省、建設省、大阪府、長崎県、在フィリピン日本大使館など、内外関係各機関の方々に深く謝意を表するとともに、引き続き一層のご支援をお願いする次第である。

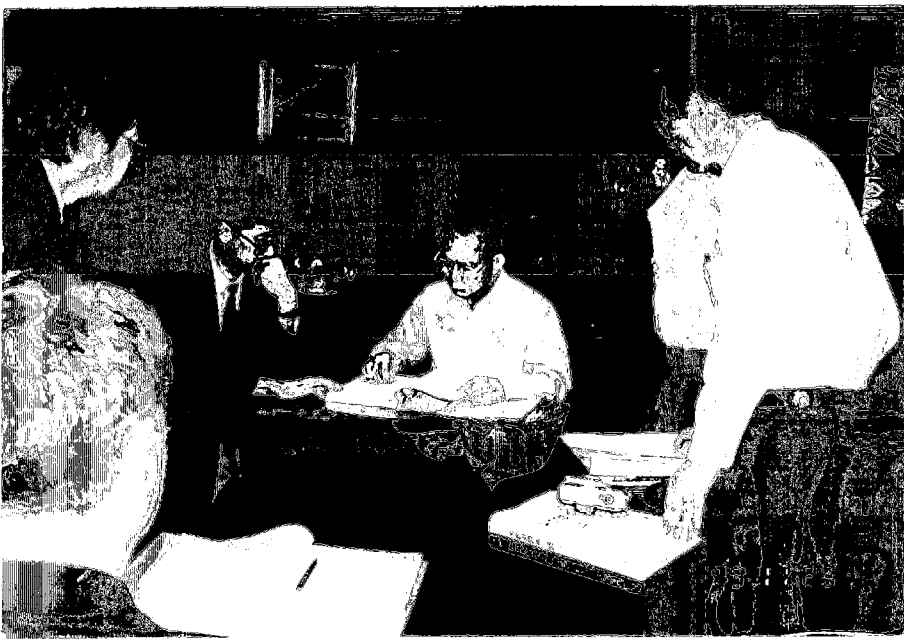
平成12年1月

国際協力事業団

理事 泉 堅 二 郎



公共事業道路省
(DPWH)大臣表敬



公共事業道路省大臣と
懇談



公共事業道路省次官と
協議



討議議事録・ミニッツの署名



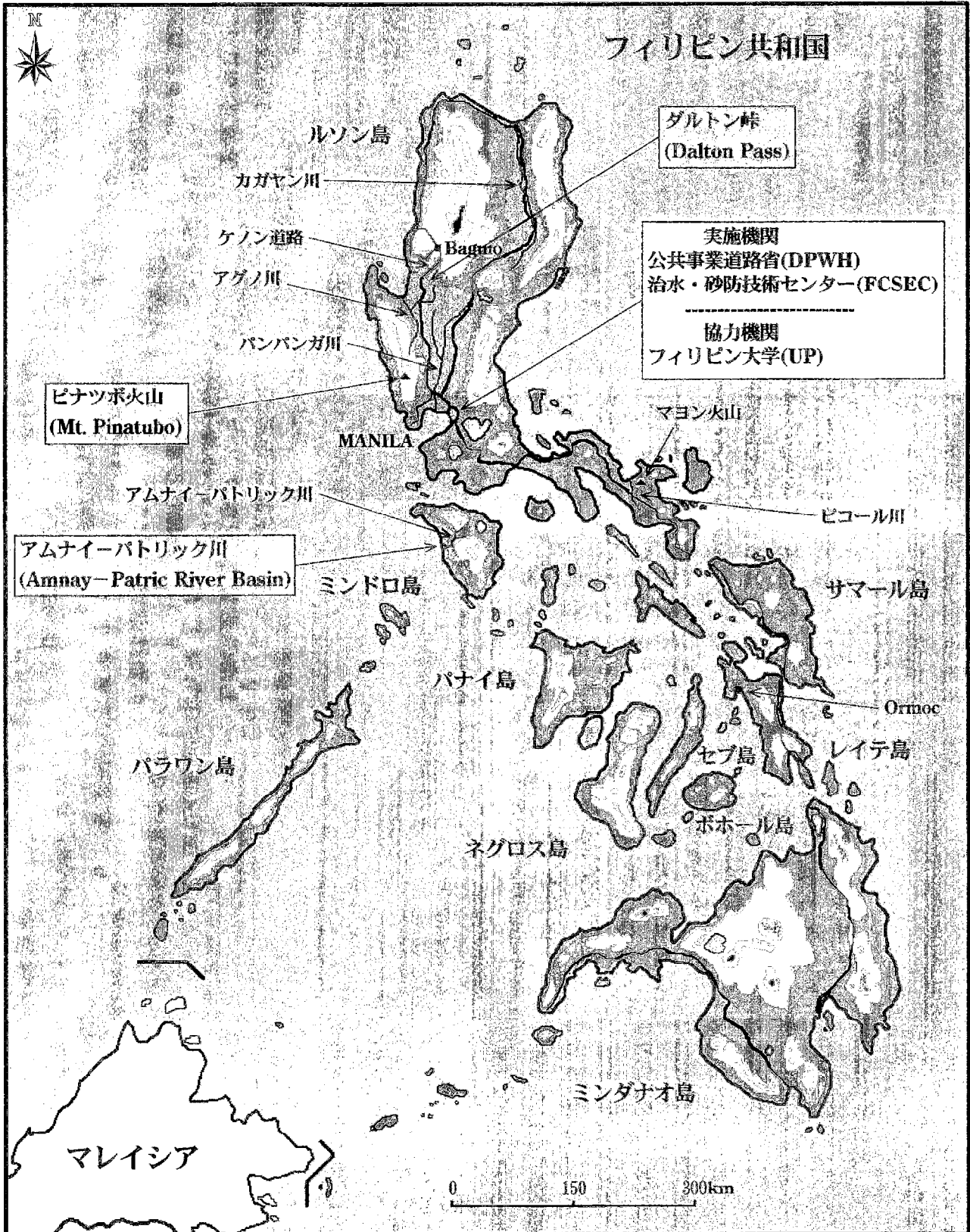
治水・砂防技術センター (FCSEC) 所長就任予定者と協議



フィリピン大学(UP) 学長と協議及びミニッツの署名

研究サイト予定地図

研究サイトは で囲んである3か所です。



目 次

序 文
写 真
地 図

1 . 実施協議調査団の派遣	1
1 - 1 調査団派遣の経緯と目的	1
1 - 2 調査団の構成	1
1 - 3 調査日程	2
1 - 4 主要面談者	3
2 . 要 約	4
3 . 討議議事録の交渉経緯	6
3 - 1 交渉経緯	6
3 - 2 討議議事録等	12
3 - 3 現地視察概要	26
4 . プロジェクト実施上の留意点	28
4 - 1 実施体制	28
4 - 2 実施計画と平成 12 年度計画	31
5 . その他特記すべき事項	34

別 添

1 . 公共事業省大臣宛要望書のドラフト	37
2 . 治水・砂防技術センター設置令のドラフト	38
3 . 職員候補者一覧	39
4 . 治水・砂防技術センター予算計画書	41
5 . 現地視察写真	42

付属資料 フィリピン共和国治水・砂防技術力強化プロジェクトステージ I

第 2 次短期調査団報告書	49
---------------------	----